

新設・変更の要望がある機械器具、標本、模型の教育上必要となる分野例、団体調査に基づく所持率、希望小売価格の一覧

教育分野		品目 ※赤字は団体要望であり、削除内容を除く	数量	調査結果 (最大34校) ※団体提供情報 (参考資料4)			希望小売価格 例 (税抜)
				大学 (最大22校) ※耳音響放射 検査装置のみ 17校	専門学校 (最大12校) ※耳音響放射 検査装置のみ 8校	合計	
専門基礎 分野	人体のしくみ・疾病と治療	(新設) 血圧計	(新設) 10人に1台以上1学級分	17	2	19	¥9,200
		(新設) 救急蘇生装置 (AED) シミュレーター	(新設) 1台以上	15	9	24	¥550,000
専門分野	共通する 機械器具	ビデオ録画システム(カメラ、テレビ、ビデオコード含む)⇒動画記録・再生システム	2式	22	12	34	
		音声録音再生装置(カセット、CD、MD等)⇒音声録音再生装置	10人に1台以上1学級分	21	8	29	¥20,000
		訓練教材(各種)	適当数	22	12	34	
		コミュニケーションエイド(各種)	適当数	22	12	34	¥217,000
	失語・高次脳機能障害学/ 言語発達障害学	心理検査・言語検査用具(各種)	適当数	22	12	34	
	発声発語・摂食嚥下障害学	音響分析装置	1台以上	21	12	33	
		呼吸発声機能測定装置⇒呼吸機能検査装置	1台以上	22	12	34	¥200,000
		(新設) 発声機能検査装置	(新設) 1台以上	20	10	30	¥2,500,000
		人工喉頭(電気式、笛式)⇒人工喉頭	各1台以上⇒1台以上	22	12	34	¥73,000
		発声発語器官検査・用具一式(鼻息鏡等)	適当数	22	12	34	
		(新設) 舌圧計	(新設) 10人に1台以上1学級分	17	2	19	¥160,000
		(新設) リクライニング椅子またはベッド	(新設) 1台以上	19	11	30	¥114,000
		(新設) 酸素飽和度測定器	(新設) 10人に1台以上1学級分	21	6	27	¥12,000
		(新設) 吸引装置一式 (吸引模型含む)	(新設) 1台以上	17	6	23	¥148,000
		(新設) ○内視鏡 ※気管支鏡・消化器内視鏡トレーニングシミュレータ	(新設) 1台以上	13	5	18	
	聴覚障害学	オージオメータ(JIS診断用I型)	10人に1台以上1学級分	21	8	29	¥600,000
		(新設) 聴性誘発反応検査装置 (ABR、ASSRを含む)	(新設) 1台以上	16	11	27	¥1,275,000
		幼児聴力検査装置(COR検査、PS検査等が可能なもの)	20人に1台以上1学級分	22	8	30	¥4,617,550
		(新設) 耳音響放射検査装置	(新設) 1台以上	15※	6※	0	¥1,242,000
		インピーダンスオージオメータ	20人に1台以上1学級分	22	8	30	¥1,300,000
補聴器(数種類)		適当数	22	12	34		
補聴器特性測定装置		20人に1台以上1学級分	22	8	30	¥1,700,000	
人工内耳マッピングシステム		1台以上	22	12	34		
騒音計		20人に1台以上1学級分	22	8	30	¥636,000	
(新設) 平衡機能検査 (重心動揺計・フレンツェル眼鏡等)		(新設) 1台以上	12	1	13	¥1,880,000	
標本及び模型	人体解剖模型	1台以上	22	12	34		
	聴覚系解剖模型	1台以上	22	12	34		
	発声発語・嚥下系解剖模型	1台以上	22	12	34		
	神経系解剖模型	1台以上	22	12	34		
備考 ○を付けたものについては、養成所において備えることが望ましいこと。				所持率 5 割以下 (内視鏡を除く)	¥0	¥2,209,200	¥17,253,750
				所持率 7 割以下 (内視鏡を除く)	¥2,430,000	¥11,082,750	